

# 第39期 中間報告書

2025年4月1日～2025年9月30日

東海旅客鉄道株式会社

## 株主優待制度のご案内

当社は、毎年3月31日最終の株主名簿に記録された株主様に対し、その所有株式数に応じて、年1回「株主優待割引券」を発行しております。発行枚数は以下のとおりです。

ご所有株式数	発行枚数 通常時
100～499	0枚
500～5,000	500株ごとに1枚
5,001～50,000	10枚+5,000株超過分1,000株ごとに1枚
50,001～99,999	55枚+50,000株超過分1,500株ごとに1枚
100,000～249,999	100枚
250,000～499,999	250枚
500,000～	500枚



### 長期保有優待制度：上記「通常時」に追加で1枚

「1単元(100株)以上保有」かつ「3年以上継続保有※」の株主様が対象です。  
※毎年3月31日および9月30日を基準日とする株主名簿に、同一の株主番号で連続して7回以上記録されること。

株主優待制度の詳細につきましては当社HPをご覧ください。  
<https://company.jr-central.co.jp/ir/stockholders/treatment.html>



## 株式事務のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月(基準日 毎年3月31日)
配当基準日	期末：毎年3月31日／中間：毎年9月30日
公告方法	当社ホームページに掲載いたします。 <a href="https://jr-central.co.jp">https://jr-central.co.jp</a> ※ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
同郵便物送付先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
同電話照会先	☎ 0120-782-031

### 住所変更、配当金受取方法の指定等のお申し出先について

株主様のお取引口座がある証券会社等にお申し出ください。なお、証券会社等にお取引口座がなく、特別口座で株式をご所有の株主様は、上記の三井住友信託銀行株式会社の電話照会先にお問い合わせください。

## ごあいさつ

平素よりJR東海グループの経営に  
一方ならぬご支援をいただき、心より  
御礼申し上げます。

当社は、「日本の大動脈と社会基盤の発展に貢献する」という経営理念のもと、中長期的な展望に立ち、安全の確保を最優先に日本の大動脈輸送を担う東海道新幹線と東海地域の在来線網を一体的に維持・発展させつつ、大動脈輸送を二重化する中央新幹線の建設により「三世代の鉄道」を運営するとともに、グループ会社と一体となって鉄道と相乗効果のある関連事業を展開することを基本方針としています。

足元では、東海道新幹線・在来線のご利用が好調に推移していますが、当社を取り巻く経営環境は絶えず変化しており、引き続き「収益の拡大」と「業務改革」の2つを柱とした「経営体力の再強化」に取り組み、キャッシュ・フロー創出力を高めていきます。

また、本年10月に、物価等高騰や難工事への対応等に伴い、中央新幹線品川・名古屋間の総工事費が11兆円に増加する見通しとなり、これを受け、一定の前提を置いて試算した結果、工事資金を確保し、健全経営と安定配当を堅持できることを確認しました。引き続き、中央新幹線の早期開業を目指して、計画を推進します。

今後も、健全経営を堅持しながら、中央新幹線計画等の各種プロジェクトを着実に推進するための内部留保を確保しつつ、安定配当を継続するという基本方針に変わりはありませんが、株主還元の観点も大切であると考えており、その時々状況に応じて様々な選択肢を検討していきます。

この考え方のもと、当期の中間配当は、当期の経営環境や業績等を踏まえ、1株当たり16円とし、加えて、本年4月に決定した1,000億円を上限とする自己株式取得について、取得価額の上限を100億円引き上げることいたしました。

株主の皆様におかれましては、当社グループの経営に一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

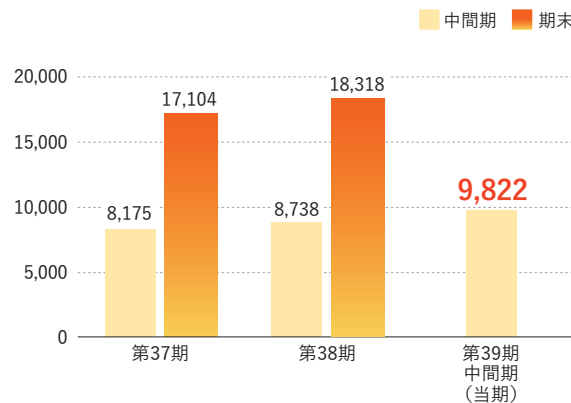


代表取締役社長  
丹羽 俊介

# 連結営業成績

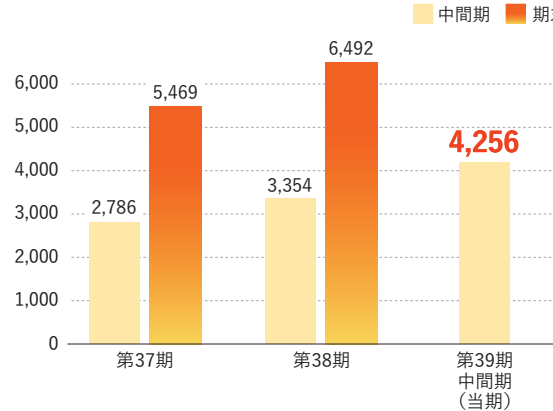
## ●営業収益

(単位:億円、未満切捨)



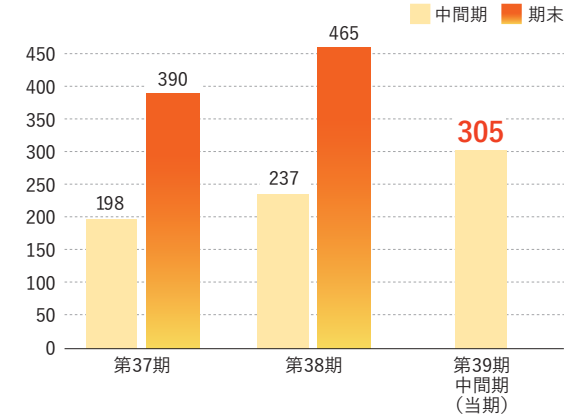
## ●経常利益

(単位:億円、未満切捨)



## ●1株当たり純利益※

(単位:円、未満切捨)



※2023年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っています。第37期中間期については、期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純利益を算定しています。

## 中間連結貸借対照表

2025年9月30日現在(単位:億円、未満切捨)

科目	金額
流動資産	17,469
固定資産	87,515
有形固定資産	61,273
無形固定資産	1,841
投資その他の資産	24,400
資産合計	104,985

## 中間連結損益計算書

2025年4月1日から2025年9月30日まで(単位:億円、未満切捨)

科目	金額
営業収益	9,822
参考:当社運輸収入	7,854
営業費	5,281
営業利益	4,540
経常利益	4,256
親会社株主に帰属する中間純利益	2,981

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

2025年4月1日から2025年9月30日まで(単位:億円、未満切捨)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,204
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,787
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 732
現金及び現金同等物の増減額	△ 314
現金及び現金同等物の期首残高	3,947
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,632

科目	金額
流動負債	7,273
固定負債	48,509
負債合計	55,783
参考:長期債務	47,737
純資産合計	49,201
負債純資産合計	104,985

安全の確保をはじめとした  
鉄道事業における当社の取組み等につきましては、  
**統合報告書**をご覧ください。



詳しくはこちら  
<https://company.jr-central.co.jp/ir/annualreport/>

中央新幹線計画の取組みにつきましては、  
統合報告書のほか、  
**当社ホームページ**をご覧ください。



詳しくはこちら  
<https://company.jr-central.co.jp/chuoshinkansen/>